|  |
| --- |
| 年　　月　　日  公益財団法人日本建築衛生管理教育センター  　　　　　 　　　　　　　　理 事 長 　殿  　　　　　　　　　　　　　　　　　　（申請者）  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所　属  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住　所  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名　　　　　　　　　　　　　　　印  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電　話  　　　 年度 建築物環境衛生管理に関する調査研究助成金応募申込書  　１　調査研究課題等  　　　（１）主任研究者  　　　（２）調査研究課題  　　　（３）調査研究の目的及び内容　※ 別紙としても可  　２　調査研究等実施計画　※ 次頁の留意事項、記載例を参考に作成してください。  　３　成果物の報告方法等　※ 次頁の留意事項、記載例を参考に作成してください。  　４　調査研究の所要見込額  　　　 ① 調査研究費総額　　　　金　　　　　　　　　円  　　　 ② 自己資金額　　　　　　金　　　　　　　　　円  　　　 ③ 差引額（助成希望額）　金　　　　　　　　　円（５０万円以下であること）  　５　審査結果の開示希望の有無　　　□　有　　□　無 |

調査研究助成金応募申請書作成上の留意事項

１　「２．調査研究等実施計画」の留意事項

　（１）研究目的を達成するための具体的な研究計画及び方法を記入すること。

　（２）研究計画を遂行するための研究体制について、研究代表者、研究分担者及び研究協　　　　力者の具体的な役割を明確にすること。

　（３）本研究を実施するために使用する研究施設・研究資料・研究フィールドの確保等、　　　　現在の研究環境の状況を踏まえて記入すること。

　（４）臨床・疫学研究においては、基本デザイン、目標症例・試料数及び評価方法等を明　　　　確に記入すること。

　　＜記載例＞

　　研究計画・方法

　　　　　以下に挙げる項目について調査・研究を行う。なお、上記調査の目的を達成する　　　　ために、研究委員会を設置し、調査方法等についての方針を決定した後に調査を実　　　　施する。

　　　（１）○○における居住環境の維持管理に関する研究

　　　　　　①　実測及び聞き取り調査に基づいた居住環境に関する問題点の整理・検討

　　　　　②　対象建築物の維持管理方法のあり方についての提言

２　「３．成果物の報告方法等」の留意事項

　（１）研究報告の新規性・独創性に優れた点あるいは政策的な課題を解決するものである　　　　といった観点から成果物の普及を推進するための具体案及び方法を記入すること。

　（２）普及案を遂行するため、研究代表者、研究分担者及び研究協力者の具体的な役割を　　　　明確にすること。

　（３）本研究成果の普及を実施するためのフィールドの確保等、現在の環境の状況を踏ま　　　　えて記入すること。

　　＜記載例＞

　　研究成果の報告方法

　　　　○○における居住環境の維持管理に関する研究を行った結果について、冊子にまと　　　め、各保健所より配付、Web ページでの紹介、研修・講習会で活用しながら、その普及・還元を図る。